

ふかや 市議会 だより

NO.65 2022.2.7

- ・ 議案Q&A P2~4
- ・ 市政のここが聞きたい P5~13
(市政一般質問)

畠山重忠公之像(畠山重忠公史跡公園)

新型コロナウイルス感染症対応の補正予算や指定管理者の指定など 31 議案を審議

令和3年第4回定例会は11月24日に開会し、12月14日までの21日間の日程で開かれました。

今定例会では、専決処分の報告1件、条例の一部改正9件、条例の廃止1件、補正予算8件、指定管理者の指定7件、その他4件の計30議案が市長から提出されました。また、議員から1件の議案が提出され、計31議案について審議を行いました。

これらの議案についての審議結果は、4ページの表のとおりです。



条例改正 火葬場条例の一部改正

霊柩車を廃止するための改正です。

Q 霊柩車の年間維持費は。

A 約95万円である。

Q 令和3年度の霊柩車の利用件数は。

A 11月末時点で51件である。

Q 廃止後の霊柩車はどうするのか。

A 現時点では未定だが、車両的価値もあるため、廃車以外の有効活用も検討したい。

Q 市の霊柩車が使えなくなると葬祭費用が増えるのではないのか。

A 葬儀プランは、事業者との相談により価格が決まるので、一概に負担が増えるとはいえない。

Q 指定管理料に霊柩車の運行業務委託も含まれているのか。

A 深谷テラスパークの管理に指定管理者を指定するものです。



深丘園

条例改正 保育園条例の一部改正

明戸保育園及び川本保育園を廃止するための改正です。

Q 三者協議会は何回開催され、どのような内容だったか。

A これまで、明戸保育園では5回、川本保育園では6回開催した。内容は、クラス名、給食のアレルギード対応、開園時間、園の行事、持ち物、新サービスの導入などについて、協議を重ねた。

Q 新たな園では、園服などの持ち物についてはどうなるのか。また、負担が増えることはないのか。

A 現状を引き継ぐのが原則だが、各々の保育園で、運営法人から園服導入などの提案を保護者が受け入れた場合にはその限りではない。また、法人が新サービスを導入した場合には、実費負担が生じる場合もある。

Q 引継ぎ保育の内容は。

A 令和4年4月から1年間で引継ぎ保育を行う。始めの9カ月間は園長候補者や主任予定者に園の様子を見てもらう。残りの3カ月間は配属予定の保育士と、公立の保育士が合同で保育を行う。

Q 引継ぎ保育の内容は。

A 本議案は公立保育園を2園、民営化するものである。合併時10園あった公立保育園は、民営化等により4園となったが、それが更に2園となってしまつては、行政機関としての役割が十分に果たせなくなるため、本議案に反対である。

佐久間 奈々

条例改正 グリーンパーク条例の一部改正

深谷グリーンパークのパーティオ利用料金の上限額等を定めるための改正です。

Q 効果的運営とは。

A 年間の経費が約2億4千万円、収入が約1億2千万円で、利用料が2倍になれば経費と同額になる計算で上限2千円とした。季節により料金を変更するなど、弾力的な料金体系を考えていく。

Q 利用料金が上がることで、利用者が減少するのではないのか。

A 市内の方は、現状の料金を変更しないよう指定管理者と調整するため、減少は見込んでいない。市外の方は、上限2千円の範囲内で料金を負担してもらつたことになるが、同規模のレジャー施設と比べても安い料金体系であるため、それほど減少しないと考えている。

Q 利用料金減免の条件は。

A 市が主催する事業や小中学生が教育目的で使用する場合などは全額減免し、付属設備の料金も、これに準じた減免を考えていく。

Q 利用料金減免の条件は。

A 今回の改正は、パーティオの利用料金上限を決めるのだが、利用料金2倍化への道を開き、市民サービスの後退になる。また、利用料金の値上げではなく、利用者を増やす努力により、収入増を図るべきと考えるため、本議案に反対である。

鈴木 三男

条例改正 深谷テラスパークの指定管理

深谷テラスパークの管理に指定管理者を指定するものです。

Q 選定された深谷テラスパークエリアマネジメントの構成企業は。

A 日比谷花壇、サンワックス、バンブックス、シンコースポーツの4社である。

Q 特に優れていた点は。

A 地域の魅力発信や、景観・施設設備への配慮、広域的な取組などがなされた。また、10年間という長期間を踏まえ、総合的に判断されたこと認識している。

Q 構成企業に地元事業者はいるのか。

A 市内事業者はいないが、植栽管理を市内事業者が委託するとの提案は受けている。

Q 駐車場管理も指定管理内で行うのか。

A キューピーの使用部分は管理を任せると、指定管理内で全て行うわけではない。

Q 指定管理者選定委員会に、担当部署の部長を入れた方がいいのでは。

A 直接審査するのは委員であるが、事前に所管部長にヒアリングを行っている。

Q キューピーの使用部分は管理を任せると、指定管理内で全て行うわけではない。

A 花園IC拠点整備プロジェクトの主たる目的は、農業・観光振興を図ることだが、指定管理者の目的達成のための取組について、議会に概要でさえ説明がされず、事業費約50億円を投じるだけの効果が得られるか判断できないため、本議案に反対である。

佐久間 奈々



市政のここが聞きたい

議会のホームページから、議会の映像がご覧いただけます

質問項目一覧 (通告順)

スマートフォンなどをお持ちの方は、氏名の下のQRコードを専用アプリで読み取ると、それぞれの録画映像がご覧いただけます。

- | | | |
|--|--|--|
| ○加藤 利江・・・P 5
・深谷市を発展させる為には
・男女共同参画の観点から
・下郷地区の公園の早期着工を
・遊休農地 | ○福島 秀樹・・・P 8
・通学路の安全対策
・仙元山公園陸上競技場 | ○鈴木 三男・・・P 11
・難聴者支援
・障害者支援
・配水管布設工事 |
| ○清水 健一・・・P 6
・電車利用の安全
・花園IC拠点整備プロジェクト | ○永田 勝彦・・・P 8
・道路の整備 | ○湯本 哲昭・・・P 11
・不登校の問題
・ネギネクロバネキノコバエの現状 |
| ○柴崎 重雄・・・P 6
・新型コロナウイルス感染防止対策
・渋沢栄一翁顕彰事業 | ○馬場 茂・・・P 9
・農業振興
・地域通貨導入戦略 | ○今井慶一郎・・・P 12
・地域防災力の充実強化に向けた取組
・深谷の歴史や遺産 |
| ○茂木 一郎・・・P 7
・深谷市のGIGAスクール | ○田口 英夫・・・P 9
・高齢者福祉 | ○角田 義徳・・・P 12
・深谷市政 |
| ○村川 徳浩・・・P 7
・市の入札制度
・小島市長の4選出馬
・市長提案の条例提出
・公平で民主的な選挙の実現 | ○三田部恒明・・・P 10
・障害者施策
・高齢者福祉
・原油高騰 | ○中矢 寿子・・・P 13
・深谷市アダプト制度
・コロナワクチン接種
・環境対策 |
| | ○佐久間奈々・・・P 10
・精神障害者の医療費助成制度の拡充
・精神障害者に対する理解の促進
・用途廃止方針となった市営住宅 | |

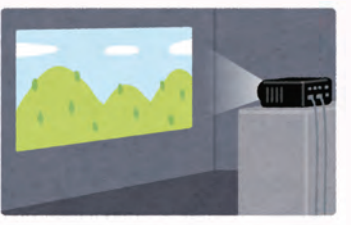
産得 液晶モニター及びプロジェクタの取得

市内の小学校19校に配置する液晶モニター、中学校10校に配置するプロジェクタを取得するものです。

Q 小学校用液晶モニターと中学校のプロジェクタの契約方式で、前回のタブレット導入と同様のリース契約は検討したのか。
A モニターに関しては、リース契約は検討していない。

Q モニター351台は、どのような配置を考えているのか。
A 概ね全ての教室に導入する事になっている。具体的には通常の学級、特別支援学級、通級指導教室、少人数教室などで、家庭科室などの特別教室には移动式モニターで対応する体制を整えている。また、60インチの大型画面に替える事で教育活動の充実を目指す。

Q モニターの更新時期は適正か。
A モニターの更新時期は適正か。平成26年、平成27年の2年間で市内10校に導入したが、光源等も弱くなっているため適正な更新時期と考える。



Q プロジェクタの更新時期は適正か。
A プロジェクタの更新時期は適正か。平成26年、平成27年の2年間で市内10校に導入したが、光源等も弱くなっているため適正な更新時期と考える。

補正 令和3年度補正予算

子育て世帯への臨時特別給付金や老人保護措置事務費の増額など、合わせて約12億3,466万円の増額補正です。

Q 橋りょう維持管理事業で実施する「北武蔵地区(原宮事業)」の詳細は。
A 橋が主体となり、橋りょうの耐震補強工事を行う事業である。事業期間は令和元年度から令和5年度まで、対象の橋りょうは、かみはら陸橋など5つの橋である。

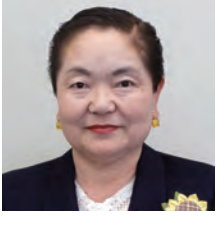
Q 老人保護措置事務費について、措置件数の増加に伴う増額とあるが、特別養護老人ホームと養護老人ホームのどちらも増えたのか。
A 措置を行うのは、基本的に養護老人ホームであり、現在6施設である。やむを得ない措置として、特別養護老人ホームも利用

Q 措置人数は、何人分を見込んでいたのか。
A 当初予算では、月平均45名を見込み予算を組んだが、今年3月時点で既に入所者が48名となり、今年度4月から不足が生じたため、12月で増額補正したものである。

富士重忠キャラクターデザインが決定
詳細はこちら↓

Q 渋沢栄一記念館をアウトレット予定地に移設しては

A 栄一翁関連施設の中心であるため移設の考えはない



かとうとしえ 加藤 利江



Q 渋沢栄一記念館を深谷駅の近辺または、アウトレットの予定地に移設した方がよいと思つた。
A 渋沢栄一記念館は、栄一翁関連施設の中心的な施設と位置づけていることから、移設する考えはない。

Q 埼玉県北部機動センターの所にある笛を吹く武者像もアウトレット近くに移設したらどうか。
A 設置された経緯を鑑みると、笛を吹く武者像を移設する考えはない。

Q 男女共同参画の観点から

Q 女性活躍等推進事業所認定制度について詳しく聞きたい。
A この制度は、女性の働きやすい環境を整備するため、「女性の活躍」及び「男女共同参画の推進」に積極的に取り組む市内事業所等を認証するもので、平成28年度に制定した。

Q 遊休農地について

A 農業委員会では遊休農地の地権者に意向調査を行い、売りたい、貸したいの意向がある農地については、貸借や売買のあっせんを行う。



笛を吹く武者像

12月定例会 議案に対する各議員の賛否 (一部掲載)

議案	深谷同志会										深和会		公明党		深政クラブ		日本共産党		無党派		審議結果			
	小嶋隆	福島秀樹	今井慶一郎	富田勝	茂木一郎	田口英夫	角田義徳	清水健一	柴崎重雄	馬場茂	武井伸一	永田勝彦	高田博之	仲田稔	三田部恒明	五間くみ子	中矢寿子	湯本哲昭	石川克正	佐久間奈々		鈴木二男	村川徳浩	加藤利江
火葬場条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
保育園条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
深谷グリーンパーク条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の無償譲渡(明戸保育園)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の無償譲渡(川本保育園)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の取得(小学校 液晶モニター)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の取得(中学校 プロジェクタ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
指定管理者の指定(深谷テラスパーク)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
指定管理者の指定(深谷グリーンパーク)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
指定管理者の指定(花園就業改善センター)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
指定管理者の指定(川本サンクグリーンパーク)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長、副市長及び教育長の給与等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
深谷市職員給与に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和3年度 一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計補正予算(第8号)(職員期末手当引き下げ)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計補正予算(第9号)(子育て世帯臨時給付金)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計補正予算(第10号)(市議会議員補欠選挙)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は可否同数のみ採決に参加します。

「『市政のここが聞きたい』の記事は質問者本人が執筆したものを編集し、掲載しております。」

Q

花園小児童が電車通学をしているが安全は大丈夫か



しみず けんいち 清水 健一



映像は こちらから

A 秩父鉄道に対し、児童の安全対策等を要望していく

Q 乗車券のIC化により、無人駅になるのでは心配している方が多くいるが、現在55名いる電車通学の児童の安全は守られていくのか。

A 令和4年3月に導入されるIC乗車券に続き、駅員の配置見直しを検討していると同っている。利用する児童の安全対策を要望していく。

―花園IC拠点整備で産業振興を、このように行つのか―

Q 観光・農業・商業振興を、このように行つていくのか聞きたい。

A 本市の農業や野菜などの農畜産物を観光コンテンツとして生かし、市内生産者、飲食店、事業者と連携しながら、来訪者に市内回遊を即すとともに、アウトレットの集客力を生かし、消費活動に繋がるような、更なる商業活性化に取り組んでいく。



電車通学

A 動向を十分注視しながら、必要な予算は計画に沿って充てていく。

A 産業振興に関しては、中長期的な視点で、取り組みを重ねることで相乗効果を発揮し持続的なものに繋げていく。周辺環境整備に関しては、アウトレット開業後も必要があれば必要な予算措置を行っていく。

Q 花園IC拠点で外貨を得て、岡部や川本、中心市街地や北部地区の産業振興に充てるためにも基金が必要と思うがいかがか。

A 産業者のためにも産業振興と周辺環境整備に利用できる基金の創設をするべきと思うが見解を聞きたい。

Q

今後の新型コロナウイルス感染防止対策を聞きたい



しば さきしげ お 柴 崎 重 雄



映像は こちらから

A 第6波感染拡大に向け様々な対策を行っていく

Q 第6波感染防止として、新型コロナウイルスワクチン第3回目接種実施が予定されているが、その際、2回目までの接種済証提示は必要か。また、イベント参加や海外渡航時に、要求される接種証明の発行は。そして、学校に配付した抗原簡易キットの使用状況と今後の感染対策を聞きたい。

A 3回目の接種は電算システムの接種記録を確認し接種券の発送を行うので、接種証明書提示は不要である。様々な場面で必要が予想される接種証明書の発行は速やかに対応していく。また、抗原簡易キットの使用はない。そして、感染者等の生活支援として日用品の無償提供や、パルスオキシメーター・カンペンングカールの無償貸出しなどを実施し、徹底した感染対策を行う。

―渋沢栄一翁顕彰事業について―

Q 栄一翁は、一万円札肖像、NH



Kドラマにより人気が高まっている。この人気の持続が深谷の活性化につながると思われるが、どのような対策を考えているのか。

A 大河ドラマ館の入館者数が急増しており、栄一翁の人気も日々高まっている。この人気を持続させるために「深谷テラス」及び「ふかや花園プレミアム・アウトレット」との連携による渋沢栄一翁関連施設への回遊策や展示物の充実、また、新一万円札発行を見据えたプロモーションに取り組んでいき、深谷の活性化につなげたい。なお、関連施設の有料化は今後、調整研究していく。

Q

GIGAスクールの進捗状況は

A 各学校の推進教員が協力し、活用は着実に進んでいる



もてぎ いちろう 茂 木 一 郎



映像は こちらから

A テムを使用する際は、必ず教員が参加し内容を確認している。

Q 各小・中学校がiPadを用いた学びが進むよう、どのような取り組みを行っているか。

A 教育委員会内のGIGAスクール担当、各学校の推進教員が協力体制をとり、一体となって取り組んでいる。研究委嘱校による実践研究や操作に関する研修の実施、コールセンターの設置、ICT支援員の配置等を行うとともに課題に関しては推進委員会や学校現場の意見を聞き、方向性を検討し統一的な対応を図っている。

Q

入札制度に関して信用が失われつつあるが

A 公明正大な入札を行わせていただく



みらくら おやし 村川 徳 浩



映像は こちらから

低制限価格を下回る失格などの対応策として低入札価格調査制度の対象範囲を全ての業種に拡大した。

―市長提案の多選自粛条例について―

Q 小島市長は市長初当選後の平成22年6月議会において、市長の多選防止を目的とした深谷市長の在任の期数に関する条例案を自ら提出したにもかかわらず、4選出馬を表明した。自身の主義主張と矛盾はないか。説明責任をどう考えるのか。

A 記者会見で4選目立候補について回答したが、今後も説明していく。

Q 児童生徒がiPadを使う際のトラブル防止策はどうしているか。

A 「安心・ふっかネット」と「タブレット使用のきまり」を作成し各学校と家庭に配布している。チャットやSNS、メール等はフィルタリングソフトで制限をかけて運用している。書き込みのできる遠隔会議シス



小中学生に配付されたiPad

Q 平成29年に採用された低入札価格調査制度の対象額1億5千万円が今年5千万円に引き下げられた。なぜ新型コロナウイルスの今、対象額を引き下げるのか。

A 設計違算は絶対に起こさないと強い信念を持ち、公明正大な入札を行わせていただく中で信頼回復に努める。

A 低入札価格調査制度対象工事を検証し、特段問題ない状況が確認されたことから、くじ引きの多発、最



Q 今後の取り組みについて、国の施策等を含めて伺いたい。

A プランに基づき、農地中間管理事業の活用などを通じて、担い手への農地の集積、集約化を推進していく。令和4年度から予定されている国庫補助事業の集落営農プロジェクト促進事業については、集落営農組織の活性化に向けたビジョン作りと具体的な取り組みへの支援、関係機関によるサポートの取り組みへの支援となっており、地域の農地の維持集積に大きな役割を果たしていることから、当該補助事業の研究に努めていく。



ばば 茂 映像はこちら



A 市内すべての地区で実質化が完了した

Q 人・農地プランはどのくらい進んでいるのか

Q 人が定めた方針に基づき、市内全12地区の人・農地プランの実質化を行い、2月18日付で市のホームページで公表した。

Q 人・農地プランの進捗状況はどうなっているのか。

A 国が定めた方針に基づき、市内全12地区の人・農地プランの実質化を行い、2月18日付で市のホームページで公表した。

A 講演会を開催する等、制度の周知啓発に努めていく

Q 成年後見制度をどのように推進していくのか

Q 新たな高齢者福祉計画で見直された部分は。

A 大きな変更はないが、健康づくりや生きがいづくり、権利擁護に関すること等を充実させた。

Q 関係機関と連携し、認知症ケアの向上を図っている。

A 関係機関と連携し、認知症ケアの向上を図っている。

Q 深谷市内の通学路安全総点検の状況については

A 各学校から提出された問題箇所は267件



ふくしま ひでき 福島 秀樹 映像はこちら



Q 問題箇所の主な内容は。

A 「白線やグリーンベルトが消えかかっている」「カーブミラーがなく見通しが悪い」「道幅が狭く登校時の交通規制が必要」「交通量が多くスピードを出す車が多い」等。

Q 267件のうち、深谷市が実施する安全対策のスケジュールは。

A 令和4年度に31カ所、令和5年度に4カ所、令和6年度から令和8年度では各年度1カ所を予定。緊急性の高いものや比較的簡易な対策は既に対策を講じたものを含め、令和3年度中に8カ所を予定。なお、雑草や樹木による「見通しの悪さ」や「通行の妨げ」対策等を含めた26カ所については、年度計画によらず、適宜維持管理に努める。

Q 仙元山公園陸上競技場について

A 東京2020パラリンピック陸上競技で深谷市にゆかりのある3名



仙元山公園 陸上競技場

Q 道路幅員が狭く車両のすれ違いが難しい道路の改善を

A 地元自治会へ確認する



ながた ひこ彦 永田 勝彦 映像はこちら



Q 園児たちの保護者が利用している市道V-168号について、特に市道V-155号との交差点から国道140号バイパスまでの区間の道幅が狭く、すれ違いが出来ず困っている。花園第二保育室や花園第二こども園の前面道路を含む北武蔵広域農道との交差点から南へ向かった国道140号バイパスまでの区間の生活道路整備を望む。

Q この道路はアウトレット予定地に近接しているため、整備が急務であると考えるが、市から地元自治会へアプローチできないか。

A 市から地元自治会へ確認する。

Q 当該区間は延長約470メートルで、道路幅員は、路線の北側約360メートルが4・0メートルから4・6メートル、南側の拡幅済み区間を除く約90メートルが3・5メートルから3・8メートルとなっている。沿線には花園第三保育室や花園第二こども園があり、朝晩は通行する車両が増え、特に南側の約90メートルの区間は、道路幅員が狭いため車両のすれ違いが難しい状況であると認識している。生活道路の整備に



道路幅員の狭い道路



農業用ロボットの実証実験

Q 公共料金や各種証明書の発行手数料等の支払いを地域通貨で出来ないものか。

A 地域通貨で支払いが出来るよう調整を行っている。



一般介護予防「元気ふっかつ教室」

Q ストーマ利用の自己負担は無料に人工肛門や人工膀胱などの補装具の利用は、原則1割の自己負担だ

A 紙様式の障害者手帳だと破れたり紛失してしまうとの声がある。企業が開発した無料アプリ「ミライロ」デジタル障害者手帳について採用企業は3千社を超え60以上の自治体も行政サービスに生かしている。導入・活用を推進すべきである。

Q コミュニティ施設などに難聴者支援の「集団補聴システム」の設置や器具の貸出しが必要ではないか。

A 議場の傍聴席にすでに設置されている。今後導入している自治体の事例を参考に研究する。



鈴木 三男



映像はこちらから

A 障害者手帳を所持する方を対象とした制度が既にある

Q 高齢の難聴者を支援するために補聴器購入費の助成を

A 委託業者ではトイレのドアにセンサーを取り付け、一定時間開閉がないと自動的に通報がされるものが



高齢者見守り強化について

A 緊急通報システムにより通報・健康相談等の対応を行っているが他市の事例では人感センサーを導入し、通報ボタンが押せない状況下でも安否確認が出来るシステムを採用している。同様の強化が図れないか。

A 障害者の気持ちに寄り添い、利便性の向上も見据え、スマートフォン等による本人確認の方法について調査・研究していく。



三田部 恒明



映像はこちらから

A 障害者の利便性向上も見据えて、調査・研究する

Q デジタル障害者手帳の導入・活用を推進すべきである

ある。追加設置費用もかかる。人感センサーも含め研究していく。

原油高騰―市独自の支援策を―

Q 原油高騰により、ガソリン、灯油などの燃料が値上がりし、市民生活や経済への打撃を抑える手立てを早急に検討する必要がある。全庁的な対策協議をお願いしたい。

A 国では「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」として農業・運輸等への支援の他、生活者・事業者支援に対し特別交付税措置等の対応が示された。補正予算等の動向を注視し、対策を全庁的に検討する。

	2019年(R1)		2020年(R2)		2021年(R3)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
生保世帯	3		5		5	
非課税世帯	117	55.6	114	52.9	106	50.2
課税世帯	96	44.4	106	47.1	110	49.7
合計	216		225		221	

	2019年(R1)		2020年(R2)		2021年(R3)	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
生保世帯	0		0		0	
非課税世帯	34	45.3	34	45.9	35	44.9
課税世帯	41	54.7	40	54.1	43	55.1
合計	75		74		78	

が、無料にすべきではないか。

A 生活保護や非課税などの低所得者世帯の方はすでに無料になっている。課税世帯の方は、1割負担であるが、上限が定められているので能力に応じた負担となっている。

Q 新たな水道の配水管の布設工事は、自己負担となっているが、制度の見直しが必要ではないか。

A 工事規程により自己居住の住居には材料を支給し、5戸以上の工事では工事費の半額を前納で自己負担することにより、市が工事を行う。



たてもと あき 昭 哲



映像はこちらから

A 関連部門で情報を持ち寄り対策方針を決めている

Q 不登校生徒に対して現在の実態と支援について

A 市独自で助成対象を2級まで拡大し、医療費を助成することは、財政的に大きな負担となるため、県が対象を拡大する場合に検討したい。また、対象拡大については、機会をとらえて県に要望していく。



深谷市障害者プランより

Q 重度心身障害者医療費助成制度は、障害がある方とその家族の経済的負担を軽減するため、医療費の一部負担金を県と市町村で助成する制度である。対象は、身体障害では1級から3級、知的障害ではマルAからBであるが、精神障害は1級のみとなっている。埼玉県議会では、平成30年12月議会において2級まで対象とするよう求める請願が可決されたが、未だに拡充されていない。精神2級は継続的に働くことが難しく、経済的に苦しい世帯が多いのが現状である。そこで、県が2級まで対象を拡大するまでの間、深谷市独自で2級まで対象を拡大できないか伺う。

A 市独自で助成対象を2級まで拡大し、医療費を助成することは、財政的に大きな負担となるため、県が対象を拡大する場合に検討したい。また、対象拡大については、機会をとらえて県に要望していく。



さくま なな 佐久間 奈々



映像はこちらから

A 市単独では負担が大きい

Q 精神2級までの対象拡大を市単独でできないか

Q 市単独で対象拡大した場合の負担額を伺う。

A 概算で5,714万円である。

用途廃止方針となった市営住宅の入居者の意向に沿うべきでは

Q 9月議会の答弁では、市が入居者に配布した「明け渡しのお願」が退去しなければならぬとの誤解を与えた可能性があるとのことだった。そうであるならば、再度説明し、残りの意向であれば同意を無効にすべきではないか。

A 無効にはできないが、住み替えの時期については協議・調整する。

Q 農家に対する対応は。

A 令和2年10月以降は防除マニュアルが確立された。令和3年度からは防除マニュアルに基づき適切な残渣処理や農薬散布など一般的な病害虫対策と同様の自主的な防除に努めてもっている。

「ネギネクロバナキノコバエ」の現状

A 「子どもの学習・生活支援事業 未来応援教室 ぱるスタ」を実施し、経済的に困窮している世帯の子どもと、他に様々な理由で学校に行けない子どもも特例として事業の対象に含めて活動をしている。



本市の消防団運営の未来像について、市の見解は



今井慶一郎



映像はこちら

地域と一体となって活動できるよう、注力していく

社会環境の変化に対応した消防団運営の促進が求められている。消防本部と同等に子供たちに向けた消防団PRや高齢化を踏まえた団員育成に取り組むべきと考えるが。

消防団は地域防災力の核として欠くことのできない存在である。現役消防団員をモデルとした入団PR動画制作や成人式での入団啓発等の促進を図り、消防団が地域一体となって活動できるよう注力していく。

消防団と同様に自主防災組織力の向上については

自治会等で結成する自主防災組織力の向上について見解を伺いたい。令和2年に設置した「深谷市自主防災会等交流会」を通じて、防災ノウハウの提供など、積極的に働きかけや支援を行っていく。

解体等される煉瓦を保存や再利用する取組は

本市とその歴史を象徴する深谷製レンガを再利用や展示などの形として遺すべきであると思うが、見解を伺いたい。

煉瓦を使用する建造物を取り壊される場合には、必要に応じて一部を所有者から譲り受けるなどしており、記念物としての展示や保存活用は、今後行っていく考えである。



深谷製レンガの建造物を見学する方々 解体等される煉瓦の保存・再利用は必要と考える

市長には今後SNS等を活用し活発な発信を期待する



つのだよしゆき 角田 義徳



映像はこちら

色々なツールを活用し可能な範囲で展開していきたい

小島市政4期目の展望について、具体的な目標(公約)を聞きたい。

実現可能で、これからの深谷市に必要な事項を、6つに整理した。はじめに、「子育て支援」と「教育の充実」だが、市内には、まだ小規模な幼稚園があるので、統合幼稚園の建設と併せて、児童館も建設する。また、第2子にかかる保育料を無料とし、出産祝い金を支給して、子育て世帯を支援する。「くらしの安心」では、高齢者の人間ドック・脳ドックに係る助成を大幅に拡大し、病気の早期発見・早期治療に繋げていく。「都市整備」では、岡部町当時から懸案であった岡部駅の橋上駅舎化と、北ロータリーなど周辺の整備を進める。また、ホフマン輪窯を特別な空間で飲食できる観光拠点にし、レンガと緑豊かなまちづくりを進める。「産業の発展」では、アグリテックの加速、地域通貨ネギの促進、ア

ウトレット等観光客の市内への呼び込みなど、積極的に展開する。「積極的な財政運営」では、SDGs未来都市認定自治体の取得を目指す。また、市役所業務のデジタル化を促進し、市民の皆さんが市役所に行かずに、PCやスマホで申請や手続きが行えるようにオンライン化を推進する。

DXの推進について、現時点でのRPAの稼働状況を聞きたい。

12課・56業務で利用しており、関わる職員勤務時間が、年間で5、752時間削減されている。



ゼロカーボンシティふかや宣言への具体策を問う

令和4年12月を目途に計画を策定する



なかやみさこ 中矢 寿子



映像はこちら

二酸化炭素排出量実質0を目指し、再生可能エネルギーの利用促進や、家庭や企業の取り組みを促進するなどの事だが、具体策はあるのか。

現在、省エネ設備設置補助金交付を行い、公共施設に太陽光発電システムを設置している。また、自治体新電力会社ふかやeパワーと連携し、環境負荷の低減を図っている。今後の取り組みとしては、環境基本計画見直しにおいて「ゼロカーボンシティふかや」の実現に向けた具体的な施策を検討していく。

コロナワクチン3回目接種を問う

接種計画について聞きたい。

初回接種(1・2回目の接種)が完了し、原則8カ月を経過した18歳以上の方に順次接種を行う。11月末から、深谷市に住民票がある接種対象者に接種券を発送し、12月から追加接種(3回目)を開始する予定。



詳細は、広報や市ホームページ等でお知らせする。

アダプト制度について

本来ならば市が行うべき清掃や除草等をしていただき、美しい街並みが保たれている。この制度が継続できるような環境整備に心がけてほしい。実施要領に登録解除申出書があり、その中に現状の回復とあるが、今までに登録解除があったのか。その時、現状の回復が行われたのか。解除団体は18団体。そのうち小さなログハウスを取り除いてもらうことが1件あった。

お知らせ

松本政義議員より、令和3年11月24日付け、議長あてに議員辞職願が提出されました。議会では同日の本会議において審議し、辞職を許可することに決まりました。

人事案件

埼玉県都市競艇組合 議会議員 武井 伸一

深谷市人権擁護委員 荒木 宏治

※人事案件については 敬称略



議会のうごき

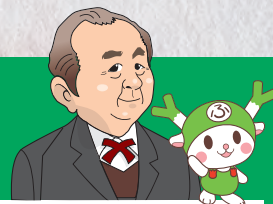
Table with 3 columns: 10月, 11月, 12月. Rows contain meeting dates and topics like '深谷市戦没者追悼式', '議会運営委員会', '総務委員会'.

ふかや市議会だよりは、CD版を発行しています。送付を希望される方は市社会福祉協議会(TEL 573-6563)へご連絡ください。



議員全員協議会

市から議会へ次のような報告がありました



都市計画法改正に伴う既存の集落等の区域見直しについて

都市計画法改正の趣旨

頻発・激甚化する自然災害に対応するために、開発許可制度の見直しなど、安全なまちづくりに向けた対策を講じることを目的とした改正で、令和4年4月1日から施行されます。具体的には、市街化調整区域において、**既存の集落等**から「災害リスクの高いエリア」を除外することが明確化されます。

既存の集落等の区域見直しの概要

国や埼玉県が公表している「想定最大規模降雨による浸水想定区域《浸水深 3.0m 以上》」及び「土砂災害警戒区域」が、「災害リスクの高いエリア」として既存の集落等の区域から除外されます。

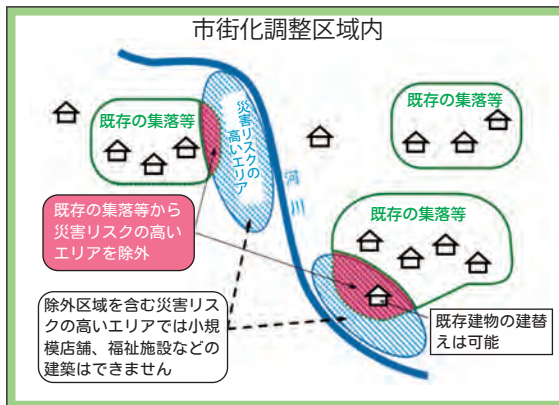
既存の集落等の区域見直しによる影響

既存の集落等の区域から除外される区域では、建築できる建物の用途が少なくなり、小規模店舗や福祉施設などは建築できなくなります。なお、分家住宅の建築や、既存建築物の建て替えは可能です。

既存の集落等とは？

建築物の立地を抑制している市街化調整区域内において、特例的に開発行為を認める区域のことで、一定の集落を形成している区域を既存の集落等として指定しています。

既存の集落等の区域見直し【イメージ図】



※ 市内の「既存の集落等の区域見直し(案)」については、市ホームページをご覧ください。

3月定例会のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
2/20	21	22 (開会) 議案説明	23	24 議案説明	25	26
27	28 議案質疑	3/1 議案質疑	2 総務委員会	3 福祉文教委員会	4 産業建設委員会	5
6	7 予算特別委員会	8 予算特別委員会	9	10	11 一般質問	12
13	14 一般質問	15 一般質問	16	17 採決(閉会)	18	19

編集後記

令和3年第4回定例会は、新型コロナウイルス感染対策を講じた上で、11月24日から12月14日の会期で行われました。

浜沢栄一翁が主人公のNHK大河ドラマ「青天を衝け」に続き、1月9日から放送されている「鎌倉殿の13人」には、俳優の中川大志さんが演じる坂東武士若手御家人筆頭の畠山重忠公が登場するなど、引き続き、深谷市が全国的に注目されます。今後、オープン予定の深谷テラスパーク・ふかや花園プレミアムアウトレットなどの相乗効果により、深谷市の隅々まで観光客が周遊できる街づくりの推進に取り組んでまいります。

福島 秀樹

ふかや発見



今号の表紙は

畠山重忠公之像

畠山重忠公は、平安時代末から鎌倉時代初めにかけて活躍した武将で「武蔵武士の鑑」と称され、現在の深谷市畠山の出身といわれています。源頼朝の配下となり、木曾義仲追討、平氏追討など数多くの戦いに参戦し、大いに活躍しました。源平の一ノ谷の戦いでは、愛馬「三日月」を背負って崖を降りるなど、優しさで剛力ぶりをうかがえる逸話が、日本各地に残されています。

編集委員会

- [編集責任者] 議長 武井 伸一
 [委員長] 角田 義徳 [副委員長] 鈴木 三男
 [委員] 小嶋 隆 福島 秀樹 今井慶一郎
 湯本 哲昭 中矢 寿子 清水 健一

議会の生中継・録画配信

<http://fukaya.gijiroku.com>

スマホはこちらから

